

社会学委員会・経済学委員会合同
「包摂的社会政策に関する多角的検討分科会」
第24期第3回議事要旨

- 日時 : 2018年12月9日(木) 16:00-18:00
- 会場 : 東京大学本郷キャンパス赤門総合研究棟549会議室(センター会議室)
- 出席者 : 宮本太郎(委員長)、阿部彩、大沢真理、須田木綿子、木本喜美子、
武川正吾、野口定久、平岡公一、本田由紀、岩崎晋也
久本憲夫(スカイプ参加)
- 欠席者 : 住居広士、湯澤直美、丸谷浩介 (敬称略)

(1) 前回議事要旨の確認

前回の議事要旨を確認した。

(2) 子ども関連の提言などについて

前期の分科会での子どもの貧困関連の提言の検討経緯が報告され、今期の対応を検討した。

(3) 報告「地域の包摂的政策と主体をめぐって」

○平岡委員より、「社会サービスにおける準市場とガバナンスについて」という資料に基づき報告がなされ、質疑を行った。

○野口委員から、「地域循環型福祉経済の発展と地域共生社会のかたち」という資料に基づいて報告がなされ、質疑を行った。

(4) その他

今回は、来年度に開催。議題と日時は後日調整する。

以上